前項までの検討結果をもとに、明石港で配慮する事項として、以下のとおりとりまとめた。

明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【総合戦略の4つの基本目標】:「③まちの賑わいを高める」

◆賑わいの創出と交流の促進

⇒施策: <u>明石港等をいかした「海峡のまち」の取組(サイ</u> クリングロードの活用など)

明石市第 5 次長期総合計画

【戦略5本柱】:「③明石らしい生活文化を育てる」

◆展開の方向: **食・海・時を暮らしに生かす**

⇒施策: 「海峡のまち」の貴重な財産である海岸線の利活用 を進める。

明石市都市計画マスタープラン

【コンセプト】:「海、緑、歴史、文化の魅力が暮らしにとけこむ 未来安心都市・明石」

【地域づくりの目標】①市内外から多くの人が集まり「**にぎわ** (明石東部地域) **う中心市街地づくり**」

- ②周辺住宅地の暮らしの質を高める便 利で快適な都市づくり
- ③明石海峡の恵みと潤いを感じる都市 づくり
- ④豊かな文化・レクリエーション資源に 触れられる回遊性の高い都市づくり

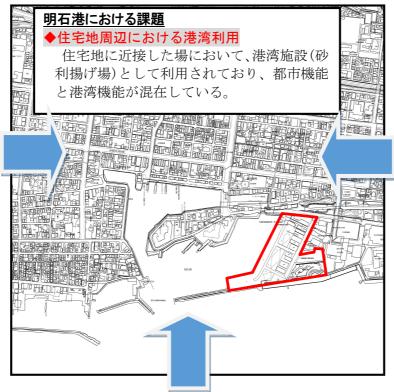


◆都市空間のイメージ

鉄道駅からの近さも活かし、市民や観光客が気軽に訪れる魅力空間、憩いの場など、**港の再生を起爆剤に、駅南中心市街地を活性化**させる

◆都市づくりの方針

- ・<u>生活の足としての移動手段を確保</u>するとともに、明石海峡の 「海」を感じる**観光資源としての利用の促進**
- ・海上交通及び漁業基地としての機能強化を図るとともに、淡路島等からの玄関口にふさわしい機能を備えた港湾づくりを図る。
- ・明石らしい魅力資源である「海」を感じることができる中心市 街地活性化の南の拠点として整備。



明石市中心市街地活性化基本計画

【基本コンセプト】: ~「海・食・時」のまちに更なる 魅力を創造し賑わいあふれるまちへ~ 市民が誇れ、市民に親しまれ、明石 市全体の活性化を牽引し続けること ができる中心市街地を目指す。

【活性化の方針】: ①通過点ではなく日常的に時を過ごせる中心市街地をつくる。

⇒拠点性の強化

②訪れた人の期待感が高まり回遊した いと思えるような中心市街地をつくる。

⇒回遊性の創出

【明石港を取り巻く状況】:

- ①明石港を活かした土地利用が進んでいない。
- ②歩行者、自転車通行量は国道2号が分断要素となり、中 心市街地の南側ほど少なくなる傾向にある。
- ③明石と岩屋を結ぶ高速船(ジェノバライン)が運行、淡路との交通軸として年間約80万人の利用がある。
- ④明石港周辺の魅力については分からないという意見が多く、海のまち明石として、港周辺の魅力向上が求められる。



明石市観光振興基本構想

◆市内滞在時間の延長

・明石の魅力を体感できる観光資源の開発とそ のネットワーク化により、夜間を含めた市内 での滞在時間を延ばす。

事業例)<u>漁業体験、セリ見学、魚介の調理見学、サイクリング</u>、海水浴、 自然観察

◆潜在的な来訪需要の喚起

・船舶の利用者等、来訪需要を喚起する新たな 魅力を開発する

事業例) <u>夜間クルーズ、明石海峡の夜景紹介</u> 船舶乗り場における朝食の提供

◆広域連携の推進

・神戸・淡路・姫路などとの広域的な観光連携 や、鉄道・バス・船舶など交通事業者との連携 を促進し、遠方からの誘客増につなげる。

事業例)<u>船舶で明石に入る観光客に対する市</u> 内周遊促進

No.	事業名	内容	実施主体	中心市街地の活性化を実現するため の位置付け及び必要性	明石港への要請 明石港が担えると考えられる機能等
	県道明石高砂 線(明淡線) 道路整備事業	明淡通りの歩行環境整備。	兵庫県	十分な歩行環境の確保と、高齢者や障がいをもたれた方々が気軽にかつ安心して商店街を回遊できるといった視点に立ち、歩道の段差解消などバリアフリー化により、中心市街地内の回遊性向上を図るものである。	中心市街地内の回遊性向上のための、歩道の段差解 消によるバリアフリー化等の歩行空間の環境整備 ⇒歩行環境整備
8	明淡線自転車 駐車場整備事 業	歩道拡幅に合わせた路上でのラック式駐輪 施設の整備。	(公財) 自転 車駐車場整備 センター	道路改良工事と併せ歩道に駐輪施設を整備することにより、駐輪施設を拠点とした周辺施設利用者の増加を促し、国道2号以南への回遊性を高めるものである。	周辺施設利用者の増加を促し、回遊性を高めるため の駐輪施設整備 ⇒ <u>駐輪施設整備</u>
9	明石港周辺利 活用計画の策 定	中心市街地南の拠点を目指した中長期的な 明石港周辺の利活用計画を策定。	明石市	現在、海上交通や水産物分場などがある明石港を含む中心市街地の特性を活かすため、中心市街地全体の活性化を踏まえた、南の拠点整備などをめざし、中心市街地の回遊性や魅力の向上を図るものである。	中心市街地の回遊性や魅力の向上を図るための南の 拠点整備 ⇒ <u>拠点化整備</u>
10	明石港親水施 設等整備事業	フェリー乗り場跡地に隣接する、市が寄贈 を受けた桟橋などのブロムナード、高速船 乗り場や水産物分場近くの休憩施設、旧灯 台の景観整備などといった親水空間の整備 を行う。		フェリー乗り場跡地や海上交通周辺における憩いの場の創出により、観光客等の集客力や回遊性を強化し、まちの賑わいづくりに寄与するものである。	観光客等の集客力や回遊性を強化し、まちの賑わい づくりに寄与する親水空間としての整備 ⇒親水空間整備
	明石港駐輪場 改修事業	高速船乗り場に隣接する駐輪場の環境改善 を実施する。		高速船の利用者だけでなく、自転車を利用して 明石港やその周辺を回遊する来街者等が利用で きる駐輪場として改修することで、南へ誘客し 回遊性の向上を図るものである。	中心市街地の南へ誘客し回遊性の向上を図るための 高速船乗り場に隣接する駐輪場の環境改善 ⇒ <u>高速船乗り場の駐輪場の改善</u>
27	明石まちなか バル事業	商店街が一体となり各店連携しながら、販売促進を兼ねた事業として、飲食店を中心としたバル事業を行う。	明石まちなか バル実行委員 会	バル事業により集客することで地域資源のPRを行い、バルの当日だけでなく後日の来街を促すことで、中心市街地内の回遊性の向上を図る。	来街者の後日の再訪を促し、中心市街地内の回遊性 の向上を図るための、集客による地域資源PR ⇒集客による地域資源のPR
29	ほんまち三白 館活用事業	大衆演劇場に改修されたほんまち三白館に おいて、大衆演劇の公演や近隣店舗との提 携事業を実施。			来街者を中心市街地南側へひきつけ集客力を強化するための、地域住民や文化の交流拠点となる機能 ⇒地域住民や文化の交流拠点機能
35	明石海峡ク ルーズ事業	淡路ジェノバラインによる明石港〜明石海 峡大橋〜岩屋港までの海と周辺資源を活か したミニクルーズ事業。	(株)淡路ジェ ノバライン	「海峡のまち明石」を広く PRし、明石ならではミニクルーズ体験を実施することにより、来 街者の促進を図るもの。	来訪者の促進を図るため、明石海峡のクルーズ体験 の実施 ⇒ <u>明石海峡クルーズの実施</u>
37	大型観光バス 誘致促進事業	既存の大蔵海岸や明石公園内に加え、中心 市街地内に複数の大型バス乗降場を設け、 旅行会社へのPRや駐車場案内マップの作 成等を行う。			中心市街地への観光客誘致を図ることで賑わいを創出するための大型観光バスの駐車場の設置 ⇒大型観光バスの駐車場の設置
			明石市	明石の名物である「明石焼」の知名度の活用と 更なる浸透を図ることで、「食のまち明石」を 広く全国に発信することで、街に賑わいづくり と活性化を目指す。	明石焼を活用した観光振興による街に賑わいづくり と活性化を目指すための情報発信 ⇒ <u>来 訪者への情報発信機能</u>
	5 5 8 8 9 9 110 111 111 227 229 335 337	5 道道 8 監業 明記 記 元 記 元 記 元 記 元 記 元 元 記 元 <td< td=""><td> 現道明で高砂</td><td> 現道明次線 明淡通りの歩行環境整備。 兵庫県 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日</td><td>の位置付け及び必要性 ・</td></td<>	現道明で高砂	現道明次線 明淡通りの歩行環境整備。 兵庫県 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	の位置付け及び必要性 ・